

WARRIORS

THE UNIVERSITY OF TOKYO AMERICAN FOOTBALL TEAM

EVENT SCHEDULE 2024 3・4 March / April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
3 10 合格発表	11	12	13	14	15	16
オンライン相談会	18 スポーツ大会① @武蔵小山	19	20	21	22	23
17	24	25	26	27 スポーツ大会② @豊洲、東京体育館	28 テント列(理系)	29 テント列(文系) Tokyo Party
31	4 1	2	3 サーオリ(理系)	4 サーオリ(文系)	5	6 WARRIORS Bowl
7	8 生協コンバ	9	10	11	12	13 練習体験会 (予定)
14	15	16	17	18	19	20 新歓試合 VS. 帝京大学 (予定)
21	22	23	24	25	26	27

※他にも筋トレ体験会やタッチフット大会などイベント多数開催予定! 詳しくは各種SNSをチェックしてください。

※日程が変更になる場合があります。

P.2 イントロ

WARRIORSの スタッフは熱い!

ともに日本一を目指す仲間を、
WARRIORSは歓迎します。

P.13 WARRIORSでの4年間

P.14 スタッフの声

フィールドだけが 舞台じゃない

Staff Guide 2024



www.tokyowarriors.com



公式LINE



新歓Instagram
@tokyo_warriors_study



新歓X
@ut_warriors2024



公式Youtube

連絡先: 松田 アンジア

✉ ut.warriors.recruit@gmail.com

www.tokyowarriors.com



WARRIORSの

INTRODUCTION へんろ

INTRODUCTION へんろ



03 WARRIORS STAFF GUIDE 2024

02 WARRIORS STAFF GUIDE 2024

TR、SA、MGR、MKG、SEの5パー
トからなるWARRIORSのスタッフ。
現在チームには48名のスタッフが所属して
います。「運動部のスタッフ」というと自分
を犠牲にしてチームのために働いていると
いうイメージを持つ人もいるかもしれませ
ん。しかし、WARRIORSのスタッフは
そんな自己犠牲の精神とは対極にいます。
確かにスタッフはフィールドに立つことは
できません。それでも一人ひとりがチーム
の一員として、勝利という目標のために自
分の能力を磨き、最大限に発揮しています。
5パートはそれぞれ専門性が高く、独立し
た役割を担っています。だからこそ、あなた
が輝ける場所がきっとここにはあります。
WARRIORSで、自分のスキルを磨い
てみませんか？チームが勝利を手にしたと
きの全身が震えるほどの感動を、あなたも
味わってみませんか？

スタッフは熱い

1 練習

試合での勝利のためには練習の質を高めることが不可欠です。練習のタイムマネジメントや、ドリンク準備、練習映像の撮影やアップロードを行い、選手が練習に集中できる環境を整えます。

2 会計

年間の予算管理、各種振込手続き、集金手続きなど、大規模な予算を最大限有効活用できるように工夫しながら、部の会計に関わるあらゆる仕事に携わります。

3 防具

選手の安全を守るために細心の注意を払いながら、ヘルメット、ショルなどの防具を点検し、外部のメーカーともやりとりしながら防具の手配を行います。

4 試合運営

試合や合同練習に向けて、会場の下見、相手校および部内スタッフとの打ち合わせ、会場資料や当日のタイムスケジュールの作成を行います。

5 合宿運営

春、夏に行われる合宿はアメフトだけに専念できる貴重な機会です。円滑な合宿運営のために、下見や現地施設との連絡、スケジュール作成、部内での調整を行います。

選手の声



- 毎日練習前の準備や、練習後のビデオのアップロードなどの作業をしてくださって、本当にありがとうございます。
- 練習のことから部の運営のことまで広くお世話になっていて、特に選手の声を常に聞きながら部の環境をよくしてくださっているところが助かっています。
- マネージャーがいなければすべてが成り立たない。ハドルにアップしてくれている映像が何よりも成長に繋がってます。
- これだけ大規模な組織が円滑に運営されるのはマネージャーの日々の向上心のおかげです。

チームを導くジェネラリスト

MGR
MANAGER



MGR パートは「チームを導くジェネラリスト」として、部の運営に関するあらゆる仕事に携わっています。
練習におけるビデオ撮影などはイメージしやすい仕事ですが、試合の企画・運営、会計や渉外など、部の円滑な運営に欠かせないグラウンド外での役割にも日々尽力しています。「学生日本一」という目標のためにMGRができることは、フィールドに立つことではなく、そこに立つ選手が100%以上の力を出せるような環境を整え、送り出すことです。MGR パート内だけでなく、選手や他パートとも意見を出し合うことによって切磋琢磨し、MGRのスタンダードを上げていくことを大事にしています。チームを高め、自分も成長させるMGRパートで、私たちが熱い4年間を過ごしましょう！



選手一人ひとりに寄り添う

① メディカル

けがへの対応やリハビリメニューの提案を行っています。感染症対策や内科的アプローチ、けがの分析や選手への発信にも力を入れています。

② フィジカル

選手のフィジカルアップのため、ストレングスコーチと連携してトレーニングの管理を行います。筋トレだけでなく、フィールドでのトレーニングも積極的に指導します。

③ ニュートリション

試合で戦い抜ける体づくりのベースには、食事が欠かせません。ニュートリションアドバイザーと連携し食事指導を行うなど、栄養面からアプローチしていきます。

選手の声



- いつも細かい動きまで見て声をかけてくださったりケアをしてくださったりするおかげでけがなくプレーできています。本当に感謝しています。
- 選手が1番しんどいときに接することが多いと思います。本当にお世話になってます。
- けがした選手のリハビリを支えてくれる心強い存在。ありがたいです。
- 体のコンディションをいつも気にかけてくださり、優しい言葉をかけてくださるため、辛いときや苦しいときももう少し頑張ろうと思えます。僕がいつも熱くプレーできるのはそうした優しさのおかげです。ありがとう。

激しくぶつかり合うアメフトにおいて、TRの存在は必須です。TRの役割は、選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう「けがをした選手がプレーできるようにすること」「けがをしない体づくりをすること」に大きく分けられます。

日々の練習や試合での安全管理から、選手自身の身体への意識づけまで、メディカル・フィジカル・ニュートリションといった観点から選手の身体にアプローチしていきます。さらに、新型コロナウイルスへの対応もTRが主導しています。いかにリスクを減らし、勝つための練習を続けていけるかを常に考えて取り組んでいます。

TRは、選手の身体を預かる責任あるパートナーであり、一人ひとりの選手に寄り添い、信頼関係を築くことが求められます。選手の伴走者としてともに闘い抜く、そんな経験をしてみませんか？





MKG
MARKETING STAFF



もっと広げる

1 企業協賛

協賛企業との窓口、協賛パッケージの作成、協賛全体のとりまとめを行います。部の資金集めのため、WARRIORSとしてどんな価値を提供できるか考え、ご提案を行います。

2 集客

多くの人にスタンドに足を運んでもらうため、学内やキャンパス地域を回って繋がりを深めたり、リピーター獲得のため、試合を楽しんでもらうイベントを企画したりします。

3 グッズ制作・販売

WARRIORSオリジナルのグッズを作成から販売まで行い、部の資金源にするとともに、部の認知度向上、イメージアップを図ります。

4 広報

紙媒体、SNS、メディア取材を通じてWARRIORSを広く発信します。WARRIORSの知名度向上と同時に、理念や目標を正しく伝えることを目標としています。

5 動画制作

プロモーションビデオや試合ハイライトなど、WARRIORSの魅力を伝える動画を作成します。立案から撮影、編集まですべてを行います。

WARRIORSを

選手の声



- いつも集客やイベント企画ありがとうございます。正直、学生でこんなに本腰を入れてやっているチームはないと思います。マーケはWARRIORSの強みだと思います。
- 選手がより良い練習やトレーニングができるよう、経済的な面、広報的な面から支えてくれるパートです。彼らが呼び込んでくれる観客の応援がとても力になります。
- 最近のマーケティングスタッフの行動力は目を見張るばかりです。感謝とともに感心しています。
- 真にWARRIORSを強くする可能性を秘めているのは、マーケティングだと思う。

MKGは、WARRIORSの力を環境整備や人材獲得の面から底上げし、さらなる応援やサポートをいただくことで日本一のチームにすることを使命としたパートです。

MKGの担当業務は企業協賛や集客、グッズ制作・販売など、多岐にわたっており、各プロジェクトでチームの価値を高め、日本一に近づくために、目標を立てて実行していきます。アプローチは年々多様化しており、まだ見ぬ可能性を秘めています。

このような形で日本一を目指す場所はWARRIORSしかありません。マーケティングの知識がなくても実践を通して一から学べます。4年間かけて成長し、あなたのアイデアで日本一に向かって戦ってみませんか？





SA
STUDENT ASSISTANT

頭脳で戦い 勝利を掴む

① スカウティング

映像を見ながら対戦相手の傾向や特徴を徹底的に分析し、どのような戦略で戦えば勝つことができるか考えます。

② ミーティング

日々の練習や試合の反省を行ったり、スカウティングで得られた情報を選手と共有したりします。

③ コーチング

練習中は選手一人ひとりの動きを見ながら、技術的なアドバイスをします。また、その時々に必要な練習内容を考え、日々の練習メニューを組み立てます。

④ ゲームマネジメント

アメフトはサイドラインを含めたチーム全体で戦うスポーツ。選手やコーチと円滑にコミュニケーションを取り、試合を有利に進めます。



SAはStudent Assistantの略称であり、他校を分析して戦術を考える「Analyzing Staff」と選手に対して技術的な指導を行う「学生コーチ」の2つの役割を持ったスタッフポジションです。

練習外では相手校の映像を見て分析し、勝ち筋が見える戦術を考えます。練習内では選手の動きを見て技術的なアドバイスをしたり、日々の課題を見つけて練習メニューを考えたりします。アメフトはプレーごとに区切りがあるため他のスポーツと比較してフィジカルや運動神経だけでなく頭脳が大きな役割を果たすスポーツです。

SAはチームの頭脳として機能し、スタッフでありながらチームの勝利に大きく貢献できるパートです。ぜひSAと一緒にチームを日本一にしましょう！

選手の声



- いつも一緒に練習に付き合ってくれて、アドバイスくれてありがとう！一緒に日本一になろう！
- 練習にとことん付き合ってくれてありがとうございます。村度のない指摘のおかげで成長できています。
- WARRIORSの頭脳。分析力はどの大学にも負けてないと思う。
- フォーメーションや戦術のみならず、タックルなど一つひとつの動きにも精通していて、アメフトを学ぶどのフェーズでもSAの存在の大きさを感じています。

SE
SYSTEM ENGINEER

技術を駆使して チームを支える スペシャリスト

他大学には、おそらくSE(システムエンジニア)のようなパートは存在しないでしょう。必要がないので、プログラミングの技術が試合に直接活かせることは、絶対がないので、けれど、だからこそ、SEパートは、東京大学運動会アメリカンフットボール部WARRIORSが日本一を目指すにあたり、他にはない大きな力を持ちうる、と思っています。

SEの仕事は、他スタッフが使うツールを開発したり、部内の業務を自動化したりといったことを主としていますが、できてから5年目の新設の、かつ構成員が1人のパートなので、紹介できるような業績も伝統もありません。しかし裏を返せば、そこには自由があります。あなたがやってみたいことはすべて、部にとって新たな挑戦となります。機械学習やXRといった流行の技術、今後出てくるかもしれない「最新の技術」にも、これからは手を伸ばしていきたいと考えています。そのためには1人では手が足りません、あなたの力が必要です。もしプログラミングの経験がなくても大丈夫です。よくも大学に入るまではほぼ未経験者でしたので、一から教えられるし(インターネット上にはよくよりも参考になる教材は山ほどありますけれど)。

アメフトでもプログラミングでも、少しでも興味のある方は、ぜひ来てみてください。

選手の声



- 選手が何気なく使っている情報管理システムを確立し、メンテナンスをしてくださっています。SEのおかげで、ITを使って選手はより良いフィードバックを練習にかけることができます。
- 自分にはまったくわからないソフトの部分で自分たちがアメフトに集中できる環境を作ってくれて感謝しかないです。ありがとうございます！
- WARRIORSでスタッフ、選手が技術的な制約に囚われず、さまざまな活動を実施できてるのは裏にSEが存在しているからだと思います。普段からWARRIORSを支えてくださってありがとうございます。

WARRIORS での4年間

MGR
MANAGER

川越 有紗

MGR 4年 経済学部
(出身高校) 江戸川学園取手高校

入部のきっかけや経緯

もともとスポーツにはほとんど興味がなく、特に自分でスポーツをすることが好きではありませんでした。一方で、中高6年間帰宅部で、学生生活最後の4年間くらいは何か一つのことを打ち込んでみたいと思っていました。そんな時に、WARRIORSに出会いました。このチームでは、自分がプレーする側でなくても、選手スタッフ関係なく、日本一という同じ目標に向かって取り組む雰囲気や環境がありました。そこに惹かれて、入部を決めました。

1
年次

チームの一員へ

1年を通して、MGRとしての仕事を先輩から教わりながら覚えることで精一杯でした。だんだん仕事に慣れるにつれて、チームへの帰属意識が芽生えていきました。夏合宿以前は練習が週3,4回だったこともあり、部活外の時間には友達と遊びに行ったり、バイトをしたりしていました。

2
年次

経験を積んだ1年間

より多くの、裁量のある仕事を任せられるようになりました。例えば、私が担当する会計の仕事においては、請求書の支払いや備品の購入を行ったり、部員に流す集金表を作成したりしました。また、ほかの部員との関わりも増え、部活がさらに楽しく感じました。初めてできた後輩に対して仕事を教えていく中で、MGRの業務やチームのことへの理解が深まり、新たな刺激を得ることもできました。

3
年次

MGRとして

コロナの影響で一つ上の学年にMGRがおらず、3年生にしてMGR最上級生となりました。同期や後輩と協力しつつ、部員みんなが当たり前に取り組みることのできる環境を維持しようとしていました。

副務として

副務というチームの幹部を務めました。例年MGRがやる主務にSAの先輩が就任したため、そのサポートを行いました。実際に、幹部としてチーム全体を見てより良くするための働きかけを行うことは決して簡単なことではありませんが、試行錯誤する中で自分自身も大きく成長できたと思います。

4
年次(現在)

WARRIORSに入って

MGRとして、部の運営に関する様々な仕事に携わってきました。ビデオ撮影のような練習内の業務だけでなく、会計や渉外などグラウンド外での仕事も円滑な運営には欠かせません。多種多様な業務を行う中で、限られた時間で最大のパフォーマンスを発揮できるように心がけることで、時間管理が上手くなり、効率が良くなりました。チームみんなが日本一という目標達成に打ち込める環境を整えるために、周りの人が求めていることを自然と考える癖がつき、視野が広がりました。MGRパート内だけでなく、選手や他パートとも意見を出し合うことによって、チーム全体のスタンダードを上げていくことを目指し続けます。

新入生への一言

個人的にWARRIORSのおすすめポイントは規模と環境です！東大運動会の中で最大規模であり、下級生のうちから裁量が大きい仕事ができ、この大きな組織を動かせることは非常に貴重な経験だと思います。もちろん時には大変なこともあります。それを仲間と共に乗り越える中で自分も成長することができる環境が整っています。大学生活で何をするか、たくさん選択肢があると思います。それを選ぶのは他でもない自分自身で、どれを選んでも正解です。ただ、WARRIORSをその選択肢の一つに入れてほしいです。うちのチームの門戸は広く、初めから覚悟を決める必要はありません。とりあえずやってみるくらいで十分です。もしWARRIORSに入ると決めたときには、その選択を正解にできる環境と一緒に正解してくれる仲間が待っています。これを読んでくれたあなたがWARRIORSに加わってくれることを楽しみにしています。





MGR
MANAGER

石川 絢子
《出身高校》宮崎県立宮崎西高校
《学部・学年》工学部3年

Q1. MGRの魅力はなんですか？
WARRIORSという大きな組織全体の運営に関わりながら、自分もその一員として成長していけることです。ふとした時に、自分もささやかながらチームを支えているのだと実感できて、もっと頑張ろうという気持ちになります。

Q2. バイトや遊びとの両立は可能ですか？
可能です！部活は夕方～夜の時間帯にあることがほとんどなので、朝や昼の時間は比較的自由に使えています。部活の前に勉強をしたり、部活が終わってからマネージャーの同期や先輩とご飯を食べに行ったりと、部活外の時間も充実しています。

Q3. スタッフとしての目標を教えてください！
信頼してお仕事を任せられるマネージャーになることが目標です。私たちスタッフは、選手と違って実際にプレーをするわけではありませんが、色々なベクトルでチームに貢献できます。選手にも負けない強い気持ちでお仕事と向き合います。

Q4. 新入生に一言メッセージをお願いします！
入学おめでとうございます！自分で自由に時間を使える大学生活。毎日をなんとなく過ごすより、何かに真剣に打ち込んでほしいなと思います。その何かをWARRIORSの中に見出してくれたら最高です。気軽に練習や新歓イベントに参加してみてください。



TR
TRAINER

島田 凜
《出身高校》東京都立日比谷高校
《学部・学年》文学部4年

Q1. TRの魅力はなんですか？
多くの人と関わるところだと思います。TRIは選手一人ひとりと向き合い、体の使い方を見たり、けがの原因は何かを考えたりしますが、同じ人は一人もいないのでそれぞれと向き合い、深く考え、関係を築くことができます。

Q2. パートの仲は良いですか？雰囲気も教えてください！
仲は良いと思います！同期はもちろん、先輩、後輩とも気兼ねなく話せる関係です。一緒にいる時間が長いので悩みごとなども相談できる深い関係を築けると思います。

Q3. 部活動と勉強の両立は可能ですか？
部活と勉強の両立はできると思います。特に1年生の間は駒場での練習が多く、授業後に練習に参加できるので勉強も部活も取り組めるといいます。また試験期間は通常よりも練習日が減るので勉強に集中できます。

Q4. 新入生に一言メッセージをお願いします！
アメフト部なんて自分とは縁がないところだと思っていたけれど、入ってみると想像よりも楽しく、新しいことにたくさん触れることができました。ぜひお気軽にWARRIORSに遊びに来てください！



SE
SYSTEM ENGINEER

野村 耀
《出身高校》栄光学園高校
《学部・学年》理科二類2年

Q1. 入部のきっかけはなんですか？
初年次ゼミナールで一緒にWARRIORS部員の話聞いて興味を持ちました。SEを選んだのは、もともと面白そうだなと思っていた所に、先輩からSEが現在少ないのになってくれるとありがたいと聞いたからです。

Q2. SEの魅力はなんですか？
新しいパートなのでスタッフの中で最も自由度が高く、場所や時間を拘束されないので活動しやすいと思います。また、SE業務は自身のスキルアップにもつながります！

Q3. スタッフとしての目標はなんですか？
スキルアップしてよりチームに貢献したいです。また、SEパートを大きくすることも目標です。

Q4. 新入生に一言メッセージをお願いします！
SEは初心者の方も大歓迎です。学年問わずぜひ一度来てみてください！



VOICE OF STAFF
スタッフの声

WARRIORSのスタッフってどんな人たち？どんな気持ちで活動しているの？
忙しいだろうけどいろいろ両立できるの？
WARRIORSスタッフの生の声を、Q&A方式で聞いてみました！



SA
STUDENT ASSISTANT

中野 匠
《出身高校》聖光学院高校
《学部・学年》文学部4年

Q1. SAIになろうと思ったきっかけはなんですか？
自分はもともと選手だったのですが、喘息を再発してしまい、途中からSAになりました。なぜSAだったかという、それまでの選手としての経験からSAの大切さを感じていて、お世話になった憧れのSAの先輩のようになりたいからでした。

Q2. SAの魅力はなんですか？
アメフトは準備した戦術を実行しやすく重要な役割を担います。対戦相手の分析などを通じて、戦術面に深く関わることが最大の魅力だと思います。スポーツ観戦が好きな人、戦術に興味がある人に特におすすめです！

Q3. スタッフとしての目標を教えてください！
戦術面はもちろん、さまざまな面から選手をサポートし、チームを日本一に導くことです！

Q4. 新入生に一言メッセージをお願いします！
ご入学おめでとうございます。WARRIORSには本気で日本一を目指すための環境が整っています。今初めてアメフトを知ったという人でも一から面白さを教えるので大歓迎です！皆さんのことをお待ちしております！



MKG
MARKETING STAFF

柳原 聡一
《出身高校》聖光学院高校
《学部・学年》文科二類2年

Q1. 入部のきっかけはなんですか？
ふらっと入った新歓ブースでMKGに惹かれたからです。まったく何も知りませんでした。活動について知るうちに興味を持つようになりました。

Q2. バイトや遊びとの両立は可能ですか？
問題なくできます！夜練が多いので昼間の時間には遊びやバイトの予定を入れやすいです。また部活で出来た友達と遊びに行くことも多いです。試験前には長期オフもあるので勉強の時間もしっかり確保できます。

Q3. MKGの魅力はなんですか？
応援されるチームになるためにどうすればいいか、学生主体で考え実行できることです。多くのお客さんに試合にお越しいただくため、部の資金面を支えるため、SNSの発信力を高めるためなど、可能性は無限大です。

Q4. 新入生に一言メッセージをお願いします！
WARRIORSに入らずとも大学生活は楽しいかもしれません。しかしWARRIORSで学生同士本気で過ごす青春は必ず実りある財産になると思います。少しでも興味があれば、まずは気軽に覗きに来てください！

